

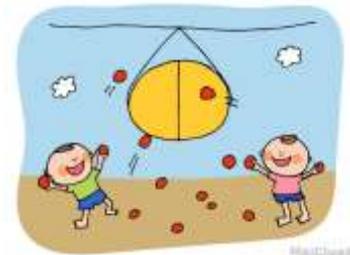
明日は運動会

副校長 関 正 浩

いよいよ明日は運動会です。8月の猛暑が続いていた時には、こんなに暑くて運動会に向けて練習ができるの？といった本番はどうなるの？と心配しましたが、9月になると暑さも落ち着き、順調に準備を進めることができました。また、保護者の皆様には、今年も校庭の草むしり、石拾い、砂撒き、トンボかけなどたいへんお世話になりました。おかげさまで絶好のコンディションで本番を迎えられそうです。ありがとうございます。(雨だけが心配です。)

さて、運動会といえば、時代とともに変化してきたもの、また、時間が経っても変わらないものがあるなあと感じています。

また昔話になってしまいますが、私が小学生のころ、低学年の種目に「鈴割り」がありました。赤組、白組それぞれのくす玉に玉を当て、先にくす玉が開いたチームが勝ちとなります。そして、あれは1年生のときだったと記憶していますが、「追いかけて玉入れ」という種目もありました。赤白一人ずつ先生が大きな籠を背負い、走って逃げ回るので、子供たちが先生を追いかけて、籠の中に



多く玉を入れたチームが勝ちです。ところが、子供心に「赤組のくす玉はと

ても頑丈だったから割れなかった。」「〇〇先生のほうが足が速いから僕たちが負けた！」なんて負け惜しみが……。たしかに“公平”という観点で難しい競技かもしれません。どちらも小学校の運動会では最近見かけなくなりました。



一方、今も昔も変わらないものもあります。まずは「組体操」です。近年、子供たちの体力と安全を重視してタワーやピラミッドなど高さを求める技が禁止されましたが、全員の心を一つにした“動”と“静”の調和や流れるような隊形移動には、下級生の子供たちはもちろん、観衆が思わず引き込まれます。一人一人の子供に目をやると、友達を必死に支えようとする責任感とその友達を信じて自分の体を任せる信頼感が見て取れます。このチームワークで素晴らしい演技をつくり出そうとする心は今でも脈々と受け継がれています。また、運動会の本番で、いつも以上に力を発揮する子供たちの姿も変わりません。やはり、お家の方の声援は何よりも子供たちのパワーの源になるのです。

さあ、今年はどんなドラマがあるのでしょうか。親子で思いっきり運動会を楽しんでいただきたいと思います。

お知らせ

つくし学級担任の津久井汐理教諭が産休に入りました。代わりに、岡田昌子先生がつくし学級に入ります。

1年生の児童の様子

担任 岩田耕平

小学校生活初めての夏休みを終えて、心も体も大きくなった1年生。2学期初日に夏休みの思い出をたくさん話してくれました。学校生活にも慣れ、学習も友達との交流も楽しそうに取り組んでいます。

2学期に入り、すぐに運動会の練習が始まりました。毎日表現(ダンス)の練習を2年生と一緒に頑張って頑張っています。ダンスの動きがなかなか覚えられなかった子も、練習を繰り返すうちに、とても上手になってきました。また、学習面では、カタカナを学んだり、漢字を読んだりして意欲的な様子が見られます。やる気いっぱいに取り組む1年生をこれからも励ましていきます。また、11月の学芸会に向けては、大きな声が出せるように練習を重ねていきます。



国立市青少年音楽フェスティバル 音楽 樽見 顕奈

10月27日(土)に第5回音楽フェスティバルがくにたち総合体育館にて開催されます。今年は4年以上35名の参加者が集まり、7月から練習を始めました。

曲目は「エーデルワイス」「ドラえもん」「八木節」の3曲です。特に「八木節」はメロディーパートが難しく、ゆっくり丁寧に弾けるようになることを目指して練習に励んでいます。

他校からは合唱や金管バンド、吹奏楽など様々な発表が予定されているようです。

五小の代表として頑張って演奏してきます。

あいさつ週間

担当 遠藤 亜主加

代表委員会の取り組みとして、毎学期「あいさつ週間」を設けています。今年度は、代表委員が各学級の前に立ち、挨拶ができた人数分のスタンプをカードに押すことで、クラスごとに自分達の成果が見てとれるようにしています。この時期、校内を歩いていると、代表委員の挨拶に大きな声で応える子、自分からすすんで声をかける子など、普段以上に元気な挨拶が飛び交っていて、見ていてとても気持ちが良いです。

心のこもった挨拶は、温かいコミュニケーションの第一歩、そして自分も周りの気持ちも明るくする魔法の言葉です。取り組みを終えても、ぜひすすんで挨拶ができる五小の子ども達でいてほしいです。

特別支援教育

特別支援教育コーディネーター 鈴木 めぐみ

国立市は特別支援教育が大変充実しています。(4月の保護者会資料参照)今年度からはすべての小学校で、特別支援教室(はばたき)が開設されました。特別支援教育への理解も深まり、「うちの子、学校で困っていることがあるみたい。」という気付きから、学校へご相談くださる方が増えたことは大変うれしいことです。子供たちが笑顔で学校生活・家庭生活を送れるように、お子さんと関わるすべての大人が考えるのが特別支援教育です。これからも皆様のご理解やご協力をよろしくお願いいたします。



【10月行事予定】

生活目標

落ち着いた行動をしよう

～10月は読書月間です～

1日(月) 振替休業日(29または30日に運動会を実施した場合)

2日(火) 読書月間始

3日(水) 全校朝会

4日(木) 稲刈り(5年)

9日(火) 稲刈り予備日

特別支援学級合同宿泊事前検診

10日(水) 児童集会

10日(水)～11日(木) 特別支援学級合同宿泊

11日(木) 4年生木曜6時間授業開始 桜守(5年) 歯科講話(2・4・6年)

12日(金) 3年生金曜6時間授業開始 プラネタリウム見学(4年)

15日(月) 就学時健診(全学年 4時間授業) 給食週間始 矢川探検(4年)

16日(火) はばたき年間巡回相談

17日(水) 全校朝会 4時間授業(1年以外) お店見学(3年) 研究授業(1年)

18日(木) 避難訓練

19日(金) 給食週間終 学芸会会場準備(6年)

20日(土) 学校公開(環境フェスタ) 盲導犬ユーザーとの交流(6年)

22日(月) 委員会活動

24日(水) 音楽朝会 4時間授業(全学年) 桜守活動(1・2年)

25日(木) PUT

26日(金) 城山探検(3年)

27日(土) 青少年音楽フェスティバル

29日(月) クラブ活動 読書週間始

30日(火) レジェップ先生授業(つくし・2年)

31日(水) 児童集会 4時間授業(4年以外) 研究授業(4年)

